

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム 古都の森

目標達成計画

作成日：令和 2年 3月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	利用者の楽しみである食事の献立をわかるように掲示出来ていない。	食事の献立が入居者の方に伝わるようにする。	毎食前に嚥下体操をしている為その時に献立を伝える。献立の内容を掲示する。	1ヶ月
2	20	馴染みの人や場との関係継続の支援について要望を聞く体制はできているが、なかなか実施できていな。	新しい馴染みの場所づくりを行う。ホームの中での新しい関係作りをする。昔からの馴染みの人との関係は継続できるようにする。	近所にドライブに出かけたり、ホームの中庭やユニットに定期的集まりお茶を飲んだり話をする事でホームの中での新しい関係作りをする。入居前からの友達等の付き合いは手紙等で関係作りが継続できるようにする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。